姫路駅東西自由通路にぎわい創出業務委託

提出書類（提案資料）

令和７年６月

姫　路　市

**提出書類一覧**

　提出書類及び提出部数は下記のとおりとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式番号 | 提　出　書　類 | 提出部数 |
| 様式第３号 | 要求水準に関する誓約書 | 原本１部 |
| 様式第４号－１ | 提案書①（業務実施体制） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－２ | 提案書②（業務全体工程計画） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－３ | 提案書③（業務実績） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－４ | 提案書④（ポテンシャル調査・分析（調査項目、調査手法）） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－５ | 提案書⑤（ポテンシャル調査・分析（調査対象範囲）） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－６ | 提案書⑥（潜在ニーズ分析（設問内容）） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－７ | 提案書⑦（潜在ニーズ分析（サンプル数）） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－８ | 提案書⑧（市場調査） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第４号－９ | 提案書⑨（独自提案） | 原本１部、写し７部 |
| 様式第５号 | 事業費（受託希望金額） | 原本１部 |

**○提出書類の作成に当たっては、横書き、片面刷り、文字サイズを１０．５ポイント程度とすること。提出の際、表紙・フラットファイル等は不要とする。**

**○様式第４号-１～-９には、提案者が特定できるような表示及び記載のないものとすること。**

（様式第３号）

令和　年　　月　　日

要求水準に関する誓約書

（宛先）姫路市長

　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　 又は受任者名

令和７年６月１０日付けで公告のありました「姫路駅東西自由通路にぎわい創出業務委託」の事業者に決定したときには、公告に規定された要求水準と同等又はそれ以上の水準で本業務の実施に当たることを誓約いたします。

（様式第４号－１）

提案書①（業務実施体制）

|  |
| --- |
| ＊提案項目「実施体制・計画⑴業務実施体制」について、A4縦片面２枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　提案書には、提案者が特定される語句やマーク（企業名等）は記載しないこと。※　各業務に従事する人員について、指導、管理体制を含めて記載すること。※　提出時、本枠は削除すること。 |
|  |

（様式第４号－２）

提案書②（業務全体工程計画）

|  |
| --- |
| ＊提案項目「実施体制・計画⑵業務全体工程計画」について、A3片面横１枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　要求水準書にある業務について、予定期日を設け明確に記載すること。※　提出時、本枠は削除すること。 |
|  |

（様式第４号－３）

提案書③（業務実績）

|  |
| --- |
| ＊提案項目「実施体制・計画⑶業務実績」について、A4縦片面２枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　令和２年４月１日以降に契約締結した類似業務の元請けとしての履行実績について２件記載すること。（発注者は問わない。）※　類似の業務実績が多数ある場合は、最も本業務の趣旨に近いと思われる業務実績を記載すること。※　記載した実績については、契約書及び業務内容のわかる書類（特記仕様書等）を添付すること。（A4片面６枚以内）※　枠が不足する場合は、適宜行を追加すること。※　提案書には、提案者が特定される語句やマーク（企業名等）は記載しないこと。※　提出時、本枠は削除すること。主な類似業務の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 該当する項目（A～Cで記載） |  |  |  |
| 業務名 |  |
| 発注者名 |  |
| 契約期間 |  |
| 業務内容 |  |

主な類似業務の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 該当する項目（A～Cで記載） |  |  |  |
| 業務名 |  |
| 発注者名 |  |
| 契約期間 |  |
| 業務内容 |  |

 |

（様式第４号－４）

提案書④（ポテンシャル調査・分析（調査項目、調査手法））

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑴ポテンシャル調査、分析（調査項目、調査手法）」について、A4縦片面３枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　周辺における街特性、人口特性、商業特性のそれぞれの観点から現状把握するための手法について、具体的に示すこと。※　要求水準書１１⑴内のア、イ、ウについて、要求水準書に記載のある調査項目の他に受注者にて必要と考える調査項目とそのための調査手法を具体的に示すこと。また、提案する調査項目と調査手法が、ポテンシャル把握・分析するために有効と考える根拠を示すこと。※　提出時、本枠は削除すること。 |

（様式第４号－５）

提案書⑤（ポテンシャル調査・分析（調査対象範囲））

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑴ポテンシャル調査、分析（調査対象範囲）」について、A4縦片面３枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　周辺における街特性、人口特性、商業特性のそれぞれの観点から現状把握するための調査対象範囲について示すこと。※　対象とする調査対象範囲を示した上で、その調査対象範囲を設定した根拠を示すこと。※　提出時、本枠は削除すること。 |

（様式第４号－６）

提案書⑥（潜在ニーズ分析（設問内容））

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑶潜在ニーズ分析（設問内容）」について、A4縦片面２枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　発注者が求める潜在ニーズ分析のために有効と考える設問５個について、設問、設問のねらい、期待する効果について記載すること。※　設問、設問のねらい、期待する効果が合理的かつ効果的な内容であるか。また、その効果が東西自由通路の潜在ニーズ分析に有効であるか。

|  |  |
| --- | --- |
| 設問 |  |
| 設問のねらい |  |
| 期待する効果 |  |
|  |
| 設問 |  |
| 設問のねらい |  |
| 期待する効果 |  |
|  |
| 設問 |  |
| 設問のねらい |  |
| 期待する効果 |  |
|  |
| 設問 |  |
| 設問のねらい |  |
| 期待する効果 |  |
|  |
| 設問 |  |
| 設問のねらい |  |
| 期待する効果 |  |

 |

（様式第４号－７）

提案書⑦（潜在ニーズ分析（サンプル数））

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑷潜在ニーズ分析（サンプル数）」について、A4縦片面３枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　潜在ニーズを正確に把握・分析するために必要と考えるサンプル数を示すこと。※　対象とするサンプル数を示した上で、そのサンプル数を設定した根拠を示すこと。 |

（様式第４号－８）

提案書⑧（市場調査）

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑸市場調査」について、A4縦片面３枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　民間事業者が抱いている利活用イメージやアイデア、活用に対する課題、参入しやすい条件、進出意欲、社会実験参加意向の確認をするためのヒアリング手法の提案と、上記の他に民間事業者によるにぎわい創出のための提案や助言、進出意欲高揚を引き出すために工夫されたヒアリング手法をそれぞれ示すこと。 |

（様式第４号－９）

提案書⑨（独自提案）

|  |
| --- |
| ＊提案項目の「各種調査手法⑹独自提案」について、A4縦片面３枚以内で簡潔にまとめ、作成すること。 |
| ※　提案内容は本業務の目的に合致したものとすること。 |

（様式第５号）

事業費（受託希望金額）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＊評価項目イ　「事業費（受託希望金額）」を記載すること。件　名　　姫路駅東西自由通路にぎわい創出業務委託

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百０ | 十０ | 円０ |

事業費＊本様式の作成に際しては、以下の点に注意すること。**・事業費は、千円単位とすること。****・事業費は、消費税及び地方消費税相当額を除いた額を記入すること。****・事業費の金額の前に、「￥」を記載すること。** |